

PCT 国際出願・英語の明細書、請求の範囲、要約書、図面の記載方法

本節では、PCT 国際出願の英語で作成する明細書、請求の範囲、要約書、図面の記載方法について説明します。

1. 「明細書」の記載方法

明細書の記載方法について説明します。

国際標準に合わせて、項目名が変更になり、様式が厳密になっています。

■記載例

丸付数字の付いている項目ごとに、次項の「■明細書の記載項目について」で説明しています。

The diagram illustrates the structure of a patent specification with numbered callouts (1-5) and explanatory boxes for Japanese and English formatting.

① [DESCRIPTION]
[Title of Invention]
HAND SCANNER

② [Technical Field]
[0001]
This invention is concerning the hand scanner with . . .

③ [Background Art]
[0002]
Because the hand scanner has the advantage that only necessary . . .

④ [Citation List]
[Patent Literature]
[0003]
[PTL 1]
Patent 2003-000000

[Non Patent Literature]
[0004]
[NPL 1]
Lighting lamp . . .
:

⑤ [Summary of Invention]
[Technical Problem]
[0005]
The problem that starts being solved is not to be able to confirm . . .

[Solution to Problem]
[0006]
The most main feature of this invention is receiving optical . . .

[Advantageous Effects of Invention]
[0007]
Because the hand scanner of this invention can observing confirm . . .
:
:

日本語の場合は、
【発明の名称】 ハンドスキャナ
のように同じ行に文字を入力しますが、英語では改行して入力します。

日本語の場合は、
【特許文献1】 特開2003-000000号公報
のように同じ行に文字を入力しますが、英語では改行して入力します。

■明細書の記載項目について

明細書に記載する項目の、記載内容について説明します。



1つの明細書の中に、同じ項目を2回以上記載することはできません。

項目名	記載内容
① [Title of Invention]	必ず[DESCRIPTION]の次に記載します。
② [Technical Field]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。
③ [Background Art]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。
④ [Citation List]	[Citation List]の直後には、[Patent Literature]または[Non Patent Literature]を記録します。その後、段落番号を記録してください。
	[Patent Literature] 項目名→段落番号→内容の順に記録します。 内容には、文献番号 ([PTL n]または[Non Patent Literature]) と文献名を記録します。nには1からの連番を振ります。
	[Non Patent Literature]
⑤ [Summary of Invention]	[Summary of Invention]の次には、以下の項目を記録できます。
	[Technical Problem] 項目名→段落番号→内容の順に記録します。
	[Solution to Problem]
	[Advantageous Effects of Invention]
⑥ [Brief Description of Drawings]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。 内容には、図番号 ([Fig. n]) と図の説明を記録します。図を2つ以上記録する場合は、1からの連番を振ります。
⑦ [Description of Embodiments]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。
⑧ [Example n]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。 実施例が1つだけの場合は[Examples]と記録します。2つ以上の場合は[Example n]と記録し、1からの連番を振ります。
⑨ [Industrial Applicability]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。
⑩ [Reference Signs List]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。
— [Reference to Deposited Biological Material]	項目名→段落番号→内容の順に記録します。 微生物の寄託について付された受託番号は、その微生物名の次に記録します。
— [Sequence Listing Free Text]	配列表が数字見出し<223> (配列に関する他の情報) の項目を含み、さらに、その内容がフリーテキストで記録されている場合、当該フリーテキストの内容を配列表の前に記録します。
⑪ [Sequence Listing]	配列表は別ファイルに記述し、そのファイルをリンクします。

2. 段落番号の記載方法

段落番号の記載内容について説明します。

段落番号の中にだけ、[PTL n]、[NPL n]、[Chem. n]、[Math. n]、[Table n]、[Fig. n] などの項目を記載できます。



段落番号は、必ず「0001」からの連番にしてください。

■記載内容

標準項目名	項目名	文字	改行	イメージ	文字修飾	リンク
段落番号	[000n]	○	○	○	○	×
	特許文献	[PTL n]	○	×	×	×
	非特許文献	[NPL n]	○	×	×	×
	化学式	[Chem. n]	×	×	○※1	×
	数式	[Math. n]	×	×	○※1	×
	表	[Table n]	×	×	○※1	×
	図の説明	[Fig. n]※2	○	×	×	○

○ : 記載可能です。

× : 記載できません。

※1 : イメージは1枚だけ挿入できます。

※2 : [Fig. n] を記載できるのは、[Brief Description of Drawings] の中だけです。



化学式、数式、表を、文字で記載する場合は、[Chem. n]、[Math. n]、[Table n] を記載する必要はありません。

3. 配列表の記載方法

配列表の記載方法について説明します。配列表は、別ファイルとして作成し、明細書に添付します。



- 配列表のテキストデータまたはイメージデータを、明細書に直接記載することはできません。
- [Sequence Listing]は、[DESCRIPTION]の最後の項目として記載します。

●配列表ファイルの添付

明細書の [Sequence Listing] に、別に作成した配列表ファイルをリンクします。

リンクの操作については、「[Word での書類作成](#)」をご覧ください

●配列表のファイル形式

配列表として添付できるファイル形式は ST.26 です。ST.26 形式とは、国際標準の「[WIPO Sequence](#)」で作成したファイルです。拡張子は、「*.xml」です。

■記載例

●配列表ST.26形式の場合

WIPO 提供の「[WIPO Sequence](#)」アプリで作成した ST.26 形式のファイルのみ添付可能です。ST.25 形式ファイルや HTML ファイルの添付はできません。

[DESCRIPTION]	
[Title of Invention]	
HAND SCANNER	
:	
[Sequence Listing]	ST.26 形式ファイルの拡張子は、「*.xml」です。
Sequence List.xml	
:	
[CLAIMS]	

4. 「請求の範囲」の記載方法

請求の範囲の記載方法について説明します。

■記載例

:
[CLAIMS]
[Claim 1]
This hand scanner is characterized. . .
[Math. 1]
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">数式のイメージデータ</div>
[Table 1]
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">表のイメージデータ</div>
[Claim 2]
Reflecting the scatterd light from. . .
:



- 「請求の範囲」には、[Claim n] が記載できます。段落番号は記載できません。[Claim n] には、[Chem. n]、[Math. n]、[Table n] が記載できます。
- [Claim n] は、必ず 1 からの連番にしてください。

■記載内容

標準項目名	項目名	文字	改行	イメージ	文字修飾	リンク
請求項	[Claim n]	○	○	○	○	×
	化学式	[Chem. n]	×	×	○※1	×
	数式	[Math. n]	×	×	○※1	×
	表	[Table n]	×	×	○※1	×

○ : 記載可能です。

× : 記載できません。

※1 : イメージは 1 枚だけ挿入できます。

5. 要約書の記載方法

要約書の記載方法について説明します。

要約書は、できるだけ 50~150words（文字数で 300 文字~900 文字）の範囲で記載してください。

■記載例

：	} できるだけ 50~150words（半角英数字記号で 300 文字~900 文字）の範囲で記載します。
[ABSTRACT]	
This invention is concerning the hand scanner . . .	
It is receiving optical in the optical path. . .	
：	
：	

■記載内容

標準項目名	項目名	文字	改行	イメージ	文字修飾	リンク
要約書段落内	項目名不要	○	○	○	○	×

○：記載可能です。

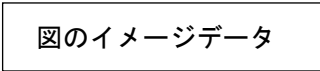
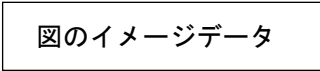
×：記載できません。

6. 図面の記載方法

図面の記載方法について説明します。

1 つの [Fig. n] には 1 つのイメージデータを挿入します。

■記載例

：
[DRAWINGS]
[Fig. 1]

[Fig. 2]


注意

1 つの [Fig. n] に、複数のイメージデータを挿入することはできません。

■記載内容

標準項目名	項目名	文字	改行	イメージ	文字修飾	リンク
図	[Fig. n]	×	×	○※1	×	×

○：記載可能です。

×：記載できません。

※1：イメージは 1 枚だけ挿入できます。